

平成 2 3 年度

# 主要・新規事業等の概要

9月補正予算

高 浜 市

# 目 次

## 基本目標

### Ⅱ 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう

№. 1	【新規】こども・若者成長応援事業	2
------	------------------	---

### Ⅲ 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくろう

№. 2	【新規】高齢者等コミュニティビジネス創出支援事業	3
------	--------------------------	---

### Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

№. 3	【新規】生涯現役のまちづくり調査研究事業	4
------	----------------------	---

№. 4	【新規】介護予防プログラム分析調査事業	5
------	---------------------	---



## 主要・新規事業等

所属名称：福祉部福祉企画グループ

①事業名称 **高齢者等コミュニティビジネス創出支援事業【新規】**

②総合計画区分

基本目標 Ⅲ. 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくろう

個別目標 (8) 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます

③予算区分

会計名称：一般会計 款：03 民生費 項：01 社会福祉費 目：08 高齢者社会参加推進費

④事業費等

(単位：千円)

事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,276	0	1,276	0	0	0
内訳	・地域支え合い体制づくり事業委託料 1,276千円				

⑤事業概要等

○事業目的

自分らしく生きがいを持って健康でいられる地域づくり創出のために、地域の社会資源となりうる高齢者の能力を活用したコミュニティビジネスの創出支援を行う。

○事業概要

高齢者が持つ高いクオリティを気づかせ、やる気を引き出すために、コミュニティビジネスのすばらしさを伝えるための講演会を開催する。内容としては導入的な要素を持たせ、高齢化社会の中、健康増進や介護予防的観点も踏まえたコミュニティビジネスの可能性を伝える。また、既に創業している先進的な取り組み事例を紹介し、後日、先進事例の検証調査を計画する。その後、事業構想に関する講座を3回程度行い、地域資源の発掘を進める。

○事業実施により期待される効果

事業活動を通じて、高齢者が調査・企画に携わることで、生涯現役を再認識するとともに、高齢者の生活のほり、生きがいにつながる。

○事業実施スケジュール

スケジュール	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月													
	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21												
	第1四半期						第2四半期						第3四半期						第4四半期																	
				</																																

**主 要 ・ 新 規 事 業 等**

所属名称：福祉部福祉企画グループ

①事業名称 生涯現役のまちづくり調査研究事業【新規】

②総合計画区分

基本目標 IV. いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう  
 個別目標 (14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します

③予算区分

会計名称：一般会計 款：03 民生費 項：01 社会福祉費 目：08 高齢者社会参加推進費

④事業費等

(単位：千円)

事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,515	0	3,500	0	5	10
内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨時職員賃金 904千円</li> <li>・ 生涯現役のまちづくり調査研究講師謝礼 502千円</li> <li>・ 生涯現役のまちづくり調査研究委員謝礼 861千円</li> <li>・ 印刷製本費 429千円 など</li> </ul>				

⑤事業概要等

○事業目的

高齢化が進展するなか、年をとっても「人生の主役として現役で生きていこう」と生きがいを失わず、人生を謳歌しながら、その人らしくいきいきと生きられる「生涯現役のまちづくり」の構築を目指す。

○事業概要

「生涯現役のまちづくり」を構築するため、市民、事業者と行政が一緒になって議論し、高浜市独自の介護予防プログラム、健康増進プログラムなどの調査研究を行う。

○事業実施により期待される効果

尊厳のある暮らしの実現及び生きがいの創出に欠かせない「1日の生活を自己選択・自己決定する」ためのメニュー（さまざまなプログラム）が提供されることにより、高齢者の閉じこもり防止、介護予防、健康増進、生きがいづくり、居場所づくり、仲間づくりなどにつながる。

○事業実施スケジュール

スケジュール	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月														
	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21													
	第1四半期						第2四半期						第3四半期						第4四半期																		
	← 調査研究の実施 →																																				
	← 報告書作成 →																																				

⑦予算書該当ページ 45ページ

**主 要 ・ 新 規 事 業 等**

所属名称：福祉部福祉企画グループ

①事業名称 介護予防プログラム分析調査事業【新規】

②総合計画区分

基本目標 IV. いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう  
 個別目標 (14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します

③予算区分

会計名称：一般会計 款：03 民生費 項：01 社会福祉費 目：08 高齢者社会参加推進費

④事業費等

(単位：千円)

事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,507	0	3,500	0	0	7
内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護予防プログラム分析調査委託料 2, 100千円</li> <li>・ 生涯現役学習システム使用料 357千円</li> <li>・ 機械器具費 1, 050千円</li> </ul>				

⑤事業概要等

○事業目的

元気な高齢者がいつまでも健康でいきいきと暮らすため、あるいは要介護認定者の介護度を上げないために行う様々な介護予防プログラム、健康増進プログラムの実効性についての分析を行う。

○事業概要

高齢者がそれぞれのプログラムを実践することにより、どの程度健康増進や介護予防、介護度の改善に寄与するのかを分析して、効果測定の実効性を図る。身体の動き、心の動き、活力、根気といった健康のバロメータが、どのように変化するのかを調査して、すべて数値化・グラフ化する。

○事業実施により期待される効果

尊厳のある暮らしの実現及び生きがいの創出に欠かせない「1日の生活を自己選択・自己決定する」ためのメニュー(さまざまなプログラム)を選択するにあたり、自分に最も適したプログラムを選ぶための指標が明確になり、数値化された効果を見ることにより、さらなる励みと喜びをもたらす。

○事業実施スケジュール

スケジュール	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21
	第1四半期						第2四半期						第3四半期						第4四半期					
	← 分析調査の実施 →																							
	← 報告書作成 →																							

⑦予算書該当ページ 45ページ